

# あつま 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

## 主な記事

- ①「FDカップU12北海道国際フットボールドリームカップ2023」開催/日本陸連4種ライト公認陸上競技場
- ②パレード盛り上げ隊/厚真 Happiest V.C
- ③夜の特別開放事業/日高幌内沢・東和地区直轄砂防ダム見学会/世界の昆虫展開催
- ④コラムの掲載について/学校閉庁日/定例教育委員会/さわやか町民登山会
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動紹介

## 野原サッカー場で国際大会が開催されます!!

### 元日本代表巻誠一郎さんが大会委員長を務めます

8月3日(木)～5日(土)に浜厚真野原公園サッカー場で「FD カップ U12 北海道国際フットボールドリームカップ2023」が開催されます。

この大会は、元日本代表の巻誠一郎さんが大会委員長、元プロサッカー選手的那須大亮さんが総合プロデューサーを務める大会で、U12の道内外のトップチームや海外の強豪クラブも参加する大きな大会です。

巻さんは6月21日(水)に宮坂町長のもとを訪れ、巻さんの地元である熊本県の震災の経験から、「胆振東部地震で被災した厚真町でサッカー大会を開くことで復興につなげたい」と大会開催の経緯を話しました。

大会観戦は無料でどなたでも自由に応援することができます。大会の詳細については、下記URLまたは、QRコードの公式ホームページからご覧ください。

【大会公式 HP】 <https://fd-cup.com>



FDカップU12北海道国際フットボールドリームカップ2023



## 厚真中学校陸上競技場が運用開始!!

### 道内初の日本陸連4種ライト公認陸上競技場

日本陸上競技連盟4種ライト公認陸上競技場として整備された厚真中学校のグラウンドの運用が始まり、6月17日(土)に初めての公認陸上競技会が開催されました。大会には、函館や札幌など道内各地から約70人の選手が集まりました。北海道内に4種ライト公認競技場ができるのは初めてのことです。放課後や土日は学校開放として団体で利用できます。

施設の詳細についてはこちらをご覧ください  
厚真町ホームページ→



【問合せ】スポーツセンター ☎27-3775

# 4年ぶりの開催 あつま田舎まつりパレード **パレード盛り上げ隊、大活躍!**

6月24日(土)、4年ぶりとなるあつま田舎まつりパレードが行われました。今年度は、学校と教育委員会が連携した企画で、「パレード盛り上げ隊」として、有志の小学生14人、学校関係者や民生委員の皆さんなど15人の合計29人がパレードに参加しました。

新型コロナウイルスの影響を受け、「田舎まつり音頭を踊ったことがない」という子どもたちも多くなっているため、直前に参加者全員で練習を行いました。パレード本番では、「正しく踊ることも大切だけど、とにかく厚真町のお祭りを思い切り楽しもう」とみんなで心をつなげて、汗だくになりながら、楽しくパレードに参加し、見事、団体賞を受賞しました。

参加した方からは「暑くて大変だったけど、すごく楽しかった」「町のお祭りの楽しい雰囲気を味わうことができた」などの感想があげられました。有志での参加は、初めての試みで参加する小学生は少なかったですが、来年度以降も、今回の経験を生かして、たくさん子どもたちや地域の方々が一緒になって、行事に参加できる機会を増やしていけるよう、地域全体で取り組んでいきたいと思えます。



記念すべき「あつま田舎まつりパレード盛り上げ隊」第1期メンバー

## 厚真町の団体紹介 ～厚真 HappiestV.C (ハピエスト バレーボール クラブ) ～

厚真 HappiestV.C は、今年4月に苫小牧小学生バレーボール連盟及びスポーツ少年団に登録加入したばかりのバレーボールチームで、小学2年生から6年生までの14人が所属しています。「北の大地で一番輝く」をキャッチコピーに、子どもたちが楽しいと思える活動を目指しています。練習では、指導者5人が個々のレベルにあった指導ができるよう、低学年はボールに慣れることからスタートし、中学年以上は大会に向けて実践的な練習を実施しています。



また、7月1日(土)に行われた「第43回全日本バレーボール小学生南北海道大会」では、初出場にもかかわらず3位の好成績を収めています。厚真 HappiestV.C では、現在メンバーの募集を行っています。詳細に関しては、下記連絡先までご連絡ください。

【活動場所】 月曜日：中央小学校 18：30～20：30 (全学年)  
 個々の体力に合わせ 木曜日：中央小学校 18：30～20：30 (4年生以上)  
 自由参加としています。金曜日：スポーツセンター 18：30～20：30 (全学年)

【連絡先】  
 指導者代表：森田 ☎090-9523-9692



# 軽舞 夜の特別開放事業と夏の星空観望会

軽舞初 夜のバックヤードツアーも開催！

軽舞事務所は平日午前9時～午後5時のみの一般公開ですが、5月に実施した春の特別開放日も大好評を頂いたことから、今回は夏の特別開放日として8月13日（日）午前9時から午後9時までの夜間開放も行います。

この日は、翌14日朝にかけて、夏の天文イベント「<sup>きょくたいび</sup>ペルセウス座流星群」の極大日（一番数多く見える日）でもあり、天の川や夏の大三角などの星空観望会と合わせて実施いたします。旧軽舞小学校のシンボルの大きなステンドグラスもきれいに見えますので、夜の軽舞事務所特別開放にぜひ、お越しください。



日 時：令和5年8月13日（日）午前9時～午後9時  
※星空観望会は午後8時から実施予定です。

場 所：軽舞遺跡調査整理事務所  
（旧軽舞小学校 字軽舞205-2）

申 込：午前9時～午後6時までは申込不要です。  
午後6時～午後9時の見学希望者は下記の連絡先へお申込みください。

申込先：社会教育グループ 電話 0145-27-2495  
メール shakai@town.atsuma.lg.jp



軽舞事務所の展示（左）と体育館のステンドグラス（右）

## 日高幌内沢・東和地区直轄砂防ダム見学会

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から5年が経とうとしています。復旧・復興が進む中、地すべり被害の象徴的地点でもある日高幌内沢の奥地、大規模崩壊地の山体移動体や復興事業として北海道開発局が進める東和地区の直轄砂防ダム、町が富里地区に整備した厚北地域防災コミュニティセンター「ならやま」の見学会を開催いたします。

日々変化する大規模崩壊地や今年度中に整備が完了する直轄砂防ダムなど、普段見学できない箇所もありますので、この機会に皆さんのご参加をお待ちしております。

日時：令和5年8月27日（日）  
午前8時40分～午後3時頃 小雨決行  
厚南会館前：午前8時40分出發  
青少年センター前：午前9時出發

場所：日高幌内沢大規模崩壊地・厚北会館「ならやま」  
東和地区直轄砂防ダム

募集：7月31日（月）～8月18日（金）午後5時まで  
申込：電話 0145-28-2733 軽舞遺跡調査整理事務所  
※土日は休館日で、平日の申込受付となります。  
メール shakai@town.atsuma.lg.jp

※メール申込は件名に【日高幌内沢】と明記頂き、氏名・市町村名・地区名・連絡先も本文にご記入願います。



2022年日高幌内沢大規模崩壊地

山が350mも動いた！  
現地に立って感じる  
圧倒的景観！

田畑や町を守る  
大規模砂防ダム



東和地区直轄砂防ダム

## 世界の昆虫展 ～町民ギャラリー特別展～

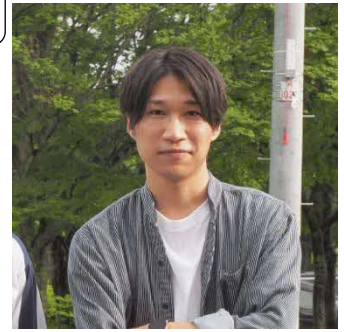
今年の夏も、青少年センター2階ギャラリーで「世界の昆虫展」を開催します。北海道で見られる昆虫や、遠く熱帯の国々に生息する昆虫の標本を展示します。期間は7月27日（木）～8月20日（日）までです。皆さんのご来場お待ちしております。

町民ギャラリー特別展  
**世界の昆虫展**  
と き：令和5年7月27日（木）～8月20日（日）まで  
※8月1日（金）「山の日」は祝日のため休館日です。  
時 間：午前9時～午後5時  
（火曜日、木曜日午後7時まで）  
と ころ：厚真町青少年センター2階

## 等身大の厚真町について発信

公営塾「よりみち学舎」のスタッフとして活動している厚真町地域おこし協力隊の加藤千昇さんが、苫小牧民報「ゆのみ」の欄に1年間執筆することになりました。

加藤さんは元々文章を書くことが好きで、昨年には自筆の本を販売するなどの執筆活動も行っています。「出会った人のことや、厚真町の人に関心があるものを書いていきたい」と思っているところに、苫小牧民報の記者からコラムの話があり執筆することになりました。内容については「厚真の町民や暮らし」に焦点をあて、2年間地域おこし協力隊として過ごした一町民の視点から、等身大の厚真町について発信していきます。掲載は今年の6月から3週間に1回のペースで行われていく予定ですので、皆さんもぜひ目を通してみてください。



加藤 千昇  
(かとう ちしょう)

○地域おこし協力隊 2年目  
○「よりみち学舎」  
スタッフ

## 夏季休業中の「学校閉庁日」について

町内の小中学校では、次のとおり夏季休業中の学校閉庁日が設けられています。閉庁日の期間は学校内に教職員が不在となるため、学校への問い合わせや転出入の手続き等はいえません。

【閉庁日】小学校：令和5年8月14日（月）～16日（水）  
中学校：令和5年8月10日（木）～16日（水）

【注意事項】●緊急の場合は、学校が提示する連絡先又は学校教育グループに連絡してください。  
●閉庁日の期間は、学校プール並びに学校開放による体育館等の使用はできません。

【問合せ】学校教育G ☎27-2494

## 6月定例教育委員会

6月30日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

### ◆報告事項

厚真町スポーツ推進委員会議について／英会話教室（第一期目）／第1回厚真町地域クラブ検討会議／他8件

### ◆議案

令和5年度厚真町育英資金の貸付けについて／厚真町小中高生徒指導連絡協議会議設置要綱の一部改正について／他1件

### ◆協議事項

厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について

### ◆その他

第58回北海道市町村教育委員会研修会

### ★問合せ

教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

## 第35回さわやか町民登山会

7月2日（日）、あつま山の会が主催する「第35回さわやか町民登山会」が、小樽市に位置する塩谷丸山（629.2m）で行われました。

登山には最年少の2歳の子も挑戦し、無事、参加者全員で山頂に上ることができました。山頂では、雲に覆われ、景色を遠くまで見渡すことはかないませんでした。晴れの日には羊蹄山などの山々も見渡せることができそうです。あつま山の会では、町民登山の他にも、活動を行っていますので、興味がある方は、教育委員会までお問い合わせください。



# 図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-2321 (土日)

## アウトドアを楽しむためのおすすめ本

屋外でのレジャーに最適な季節になりました。実はマナー違反や違法な行為だった、なんてことにならないようキャンプ場など訪問先のルール・マナーを守って楽しみましょう。

### COOKING

**豪快&爆速バーベキュー 絶対うける BBQ レシピ 70** バーソロミュー・ブック／著  
家で下準備をして焚火で仕上げればおいしい思い出のできあがり！ゴミを出さないように下準備は家で、食べ残しがないように作りすぎないようにしよう。

### CAMP

**北海道 極上キャンプ** 北海道新聞社  
2023年のキャンプ場情報、キャンプへ行くなら知っておくべき知識、ワンランク上のキャンプが味わえる道具などが1冊にまとまった入門書。厚真町の大沼野営場も水辺のキャンプ場として紹介されています。

### RULE

**アウトドア六法 正しく自然を楽しみ、守るための法律** 山と溪谷社／編

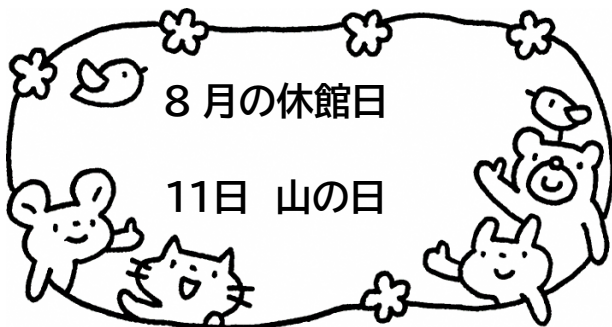
近所の公園や空き地で焚火をしてもいいの？家で飾るだけなので、花を切って持ち帰ってもいいの？といった自分の中では大丈夫と思っていることがルール違反だったりすることがあります。自分以外、他の人のことも考えて、その場所の規則を確認してから楽しみましょう。

館内でのみ  
利用可能です

### 【楽天マガジン】導入しました！ スマホ・タブレットで雑誌が読めます

昨年、トライアルを実施して好評だった「楽天マガジン」を導入しました。ご自身のスマホやタブレットを利用して、青少年センター内のWi-Fiでのみ閲覧できます。900誌以上の雑誌が無料で読み放題となりますので、ぜひ、ご利用下さい。

利用方法の詳細については、図書室カウンターへお問い合わせください。



- 青少年センター図書室開館時間  
9時00分～17時00分(月・水・金・土・日)  
9時00分～19時00分(火・木)  
※祝日、年末年始は休館となります。
- 厚南会館図書室  
9時00分～17時00分(月～日)  
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

8月の「おはなしのびっ子」による絵本の読み聞かせは、  
24日(木) 10時00分から10時30分まで  
場所：厚南子育て支援センター です



# ☆ 放課後子ども教室活動報告 ☆

日差しが強さを肌を感じる季節になりました。お日さまのパワーは偉大ですね。夜明けは早く、日暮れはゆっくりとやってくる北海道の短い夏、心ゆくまで楽しみたいものです。子どもたちにとっては待ちに待った夏休みも始まります。ケガや事故なく過ごしてほしいと思います。

厚真の初夏の代表格は、なんといってもハスカップでしょう。子ども教室では、特別教室のなかでハスカップの収穫体験プログラムを実施しています。今年は、7月1日（土）にハスカップ農園みのり（幌内）へお邪魔して、ハスカップ狩りを行いました。大粒のハスカップの実を前に、子どもたちの目が輝きます。酸っぱいのや甘いの、それぞれ好みに合った実を求めてハスカップ畑を歩きました。ハスカップ狩りの最後に農園の堀田祐美子さんから、『在来種』と、厚真町内限定で栽培されている品種『あつまみらい』と『ゆうしげ』の食べ比べもご提供いただき、ハスカップにも様々な個性があることを体感。貴重な機会をいただきました。その後、総合ケアセンターゆくり2階の調理室へ移動し、ハスカップを使ったおやつ作りにも挑戦。楽しく美味しい1日を過ごすことができました。

6月後半から7月にかけて、子ども教室・通常教室では、ミニバレーやキンボールといったチームスポーツや、子ども同士のコミュニケーションを促すレクリエーションゲーム、子どもたちも大好きなシャボン玉づくりなどのプログラムを行いました。ルールを守ってフェアプレーをすることで、真剣に楽しめるのがスポーツプログラムの魅力です。しかし、勝ち負けが生じる世界では、楽しいという気持ちだけで終わらないこともあります。勝って嬉しい、負けて悔しい。いろいろな感情と向き合うことになります。感情の動きが涙になったり、ケンカになったりする場面もありますが、気持ちのコントロールをする経験は、子どもたちの成長に必要な要素だと考えています。今後も子どもたちが楽しめる工夫を施しながら、続けていきたい活動のひとつです。『放課後ミニ実験』と題して実施しているシャボン玉づくりでは、割れにくく、大きなシャボン玉をつくるべく、シャボン液をつくることから始めます。材料の交ぜ具合や天気、風の有無に左右されますが、今年も子どもたちの顔より大きなサイズのシャボン玉が、たくさん空にのぼっていきました。大きなのができるたび「見て見て！」と子どもたちも大興奮。子どもたちの笑い声があふれる時間になりました。

